

## 広島県立総合技術研究所畜産技術センター職場体験のご案内

公的研究機関である広島県立総合技術研究所畜産技術センター（以下「広島畜技」とします）では、獣医師を目指す大学生及び大学院生の皆さんに、公務員獣医師の業務等について理解を得てもらい、将来の選択肢の一つとなるように職場体験を行っています。

この研修は年間を通して募集しており、公的研究機関で働く公務員獣医師の業務を体験していただけるよう、様々なカリキュラムを用意しています。研修の日時、期間及びカリキュラムは、受講希望者の要望をお聞きしながら決定します。

興味のある方は、ぜひ一度、広島畜技へお問い合わせ下さい。

### 1 対象者

大学で獣医学を履修する課程に在学している学生又は大学院生で、学年は問いません。  
また、学校等の推薦は必要ありません。  
ただし、他県等で獣医師確保修学資金等の給付を受けている方は対象としません。

### 2 時期

年間を通じて募集しています（土日祝日、年末年始を除く）。

### 3 研修期間

最小期間を1時間とし、5日を超えない範囲で受講希望者と調整のうえ決定します。  
ただし、研修の受け入れは、月に1回を限度とします。

### 4 受入人数

受け入れ人数は1回あたり10名までとします（最小受入人数1名）。  
同じ月に複数の受講希望があった場合は、先に問い合わせのあった方の希望を優先して日時等を決定します。なお、決定した研修について、受け入れ人数に空きがあれば、別の受講希望者を受け入れる場合もあります。

### 5 研修場所

広島県立総合技術研究所畜産技術センターで行います。

### 6 研修内容等

#### (1) 内容

研修の受講を決定した学生（以下「受講生」とします）が職場体験で体験又は見学できる内容は別表のとおりです。研修内容については受講希望者の希望を確認のうえ、実施時期及び業務状況をふまえて決定します。

#### (2) 研修時間

受講希望者と調整のうえ決定しますが、午前9時から午後4時を目安としてください。

#### (3) 服装等

服装は問いません。牛を扱う場合もありますので、動きやすい、汚れてもいい服装をおすすめします。

なお、牛舎等の衛生管理区域に立ち入る場合には、当センターが用意する防護服（もしくはヤッケ）及び長靴を着用します。

#### (4) 持参品

（必須）筆記用具      （必要に応じて）提出書類、着替え

## 7 申し込み手続きについて

### (1) 問い合わせ

まずは、事務局にメールでお問い合わせください。メールの件名は、「獣医師職場体験問い合わせ」としてください。希望月日、期間、カリキュラム等をお聞きして、研修スケジュールをカスタマイズして仮決定します。

### (2) 申し込み・受講決定

仮決定後、「職場体験申込書」（様式1）及びに誓約書（様式2）に必要事項を記入し、事務局へ電子メール（件名「獣医師職場申し込み」）又は郵送で申し込んでください。大学等の推薦は必要ありません。

研修の受講を決定した学生に対し、受講決定通知書により連絡します。これで受講が正式決定します。

なお、受講生が所属する大学への通知を希望する場合は、事前にご連絡ください。

### (3) 受講生は、大学の指定した研修終了した旨を証明する書類等がある場合は、事前に事務局へ郵送するか、研修初日に提出してください。

## 8 費用負担及び職場体験中の事故等

### (1) 費用負担（助成）

職場体験に係る交通費及び宿泊費は、県の旅費規程等に基づいて算定した金額の1/2を上限として助成します。ただし、支払いは、職場体験期間終了後となります。

請求方法は、別にお示しますが、宿泊費等の領収書が必要となりますので、紛失しないようにしてください。

### (2) 傷害保険及び損害賠償責任保険

受講生は、職場体験期間中の事故・損害等は、自らの責任において対処することとし、職場体験期間中の事故・損害等に備え、必ず傷害保険及び損害賠償責任保険に加入し、そのことがわかる書類等の写しを研修開始までに事務局に提出してください。

## 9 受講生が遵守すべき事項

- (1) 広島県獣医師職員の業務内容に興味を持ち、職場体験に取り組んでください。
- (2) 職場体験中、県の服務規律に従うとともに、広島畜技の指導、監督に従ってください。
- (3) やむをえず欠席や遅刻する場合は直ちに事務局へ連絡し了承を得てください。
- (4) 白衣、長靴等は、研修実施機関で準備しますので、受講申込書の記入欄にサイズ等を記入してください。
- (5) 職場体験中に知り得た秘密・情報を漏らしてはいけません。職場体験を終えた後も同様とします。
- (6) 受講生が別に定める要領の規定に従わない等、実習態度に問題がある場合のほか、受入機関における職場体験継続が困難な事案の発生、若しくは予見される場合又は当該職場体験の目的を達成することが困難であると認められる場合には、職場体験期間終了前であっても、職場体験を中止することもあります。

### 【事務局】

広島県立総合技術研究所畜産技術センター 技術支援部 担当：保本

〒727-0023 広島県庄原市七塚町 5584

Tel : 0824-74-0332 E-mail : cgcgijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

**【別表】 広島畜技職場体験カリキュラム**

区分	内 容
繁殖（雌牛編）	<p>【屋外実習】 直腸検査、人工授精、受精卵移植、経膈採卵、妊娠鑑定（超音波画像診断他）</p> <p>【屋内実習（座学を含む）】 卵子検索、凍結精子の処理、体外受精、体外胚の培養（タイムラプス観察） 胚の凍結（緩慢凍結法、ガラス化法、ビトラン7による方法）</p>
繁殖（種雄牛編）	<p>【屋外実習】 種雄牛の調教、手入れ、精液採取</p> <p>【屋内実習】 採取精液の処理（凍結保存の一連作業）、精子運動性の画像解析、精子染色</p>
分析技術	<p>【屋外実習】 超音波肉質診断</p> <p>【屋内実習】 血液生化学検査（血液処理を含む）、飼料分析、牛肉成分分析、遺伝子解析</p>
牛の飼養管理	<p>牛の取り扱い（ロープワーク）、和牛の体型審査（体測）、乳牛のBCS判定 鼻紋採取、除角、去勢（観血） 削蹄（外部削蹄師） 採血（頸静脈、尾静脈）、採血時の保定 搾乳ロボットによる搾乳、バケットミルクカーによる搾乳、乳房炎処置 治療・予防接種 子牛の哺乳（ロボット）</p>
座学	<p>【研究紹介】【事業紹介（精液・胚販売）】 【畜技Cの役割（県施策上の位置づけ）】【研究員との交流（意見交換）】【畜技・広島和牛の歴史】</p>
現地調査 ニーズ調査（出張）	<p>農家立入、家畜市場調査、精液販売促進、出荷枝肉調査、共進会见学</p>